



「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

第55回火災予防書道コンクールが実施されました

10月15日から10月31日までの「秋の全道火災予防運動」の一環として、「第55回火災予防書道コンクール」を開催しました。

この書道コンクールは、小学校高学年の児童を対象に、火災予防思想の普及を図ることを目的として毎年実施されているもので、町内の各小学校から、たくさんの作品の応募がありました。

今回は、応募作品の中から28名の作品が受賞となり、これら受賞作品は、八雲町文化祭に展示され、来場者の火災予防意識の向上にも寄与しました。



Google スタッフから学ぶ 「Google for Education パートナー 自治体プログラムを活用した中学校の探究学習」の発表会

10月21日、八雲中学校と落部中学校の3年生が上記プログラムを活用した「探究学習」の発表会を行いました。このプログラムは、年5回、生徒たちがGoogleスタッフからグローバル企業の専門的な技法を学び、1人1台の学習端末を活用しながら、生徒たちがそれぞれのテーマで探究学習をしていくものです。

発表会ではこの学習で学んだ「情報を収集し活用する手法」や「主張や考えを相手に効果的に伝える技法」などを生かした多くの工夫が見られ、探究活動への意欲が感じられました。

この（探究）学習は昨年10月から町内全ての中学校で実施され、今年7月には熊石中学校、8月には野田生中学校が発表会を行いました。



“ペコちゃんが行く！不二家キャラバン隊” ペコちゃんが来町しました

10月21日から24日までの4日間、「ペコちゃんが行く！不二家キャラバン隊」が町内にある保育所など計8施設を訪問しました。

不二家のマスコットキャラクターであるペコちゃんはキャラバンカー「ペコちゃん号」に乗り、全国の児童施設を巡る活動を行っています。今回は八雲町を訪れ、園児たちと一緒にクイズに挑戦したり、「ペコちゃんの歌」に合わせて歌やダンスをするなど、終始笑顔があふれる楽しい時間を過ごしました。

最後にはペコちゃんからペコちゃん人形とミルキーがプレゼントされ、みんなで記念撮影をしました。

八雲町と株式会社不二家は令和4年6月に地域資源を活用した物産や観光の振興による地域の活性化を目指し、包括連携協定を締結しており、今回の不二家キャラバン隊の来町は、八雲町開町20年を記念して実施されました。

